

令和6年度
長岡京市立長岡第五小学校
Well-being スクールプラン
「ありがとう」と笑顔のあふれる学校

校訓



正しく 強く 明るく

めざす子ども像

よく考え、正しいと思うことは進んでする子
心・体・頭を鍛え、強くたくましい子
なかまと力を合わせ、笑顔でがんばる子



学校経営方針

- ◆学びがいのある学校《児童》
- ◆働きがいのある学校《教職員》
- ◆応援がいのある学校《地域》

学校経営方針（中期経営目標）

児童の「生きる力」を育み、地域・保護者から信頼される学校づくり

- 1 学力の充実・向上
- 2 豊かな人間性・社会性の育成
- 3 健やかな身体の育成
- 4 家庭・地域、校種間の連携・協働

学校を取り巻く環境

- ・里山(西山)を抱く豊かな自然・広い校区
- ・35学級の大規模校
- ・地域コミュニティを中心とした地域の温かく協働的な支援
- ・保護者の高い教育意識と比較的高い水準を維持する児童の学力

令和6年度 重点研究

主体的に議論を進め、自ら考え行動する力、共に生きる力の育成
～「特別の教科道徳」の授業を要とし 学校教育で見とる～

学校経営の重点

1 学力充実 対話：高学年の教科担任制・金曜日の自主学習・デジタルドリル

- ①基礎基本の定着
(学力を下支えする取組・授業とつなぐ家庭学習の工夫の充実)
- ②「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくり
- ③生徒指導の機能(自己決定・自己存在感・共感的人間関係)
- ④非認知的能力(がまん強さ・継続する力)や言葉の力の育成

2 よりよい人間関係の育成 対話：中間・昼休みの5分延長・児童会活動の充実

- ①温かく、切磋琢磨できる学級集団作り
《いじめを許さない集団》
- ②特別支援教育の充実及び不登校児への組織的対応
- ③心を繋ぐ特別活動の充実
- ④考え、議論する道徳・人権学習の推進

3 たくましく健やかな身体の育成 対話：遊びを通じた言語活動等の充実

- ①体力の向上
(スポーツの楽しさ・発達に即した運動、技能の習得)
- ②保健・安全教育の推進
(事故防止・身の守り方・食に関する指導)

4 家庭・地域との信頼関係の構築 対話：家庭訪問・学期末懇談会(1・2学期)

- ① 学校運営協議会、地域コミュニティ、育友会、すくすく教室、放課後児童クラブ等との連携による「地域学校協働活動」の一体的推進
- ② 長岡第四中学校との学びの連携・協働

5 Well-being 教職員のゆとりと笑顔が豊かな教育の原点 対話：チーム学校

- ①業務改善 ②働きやすい環境 ③働きがい・幸せ(子どもと向き合うゆとり)

教育の基本理念

一人一人が社会に参画し、人権尊重を基盤として共に支え合いながら、地域社会の一員としての役割を果たすために必要な力を養う。そのため、育みたい3つの力(展望する力・つながる力・挑戦する力)の調和を大切に教育を推進する。

めざす人間像

- ◇歴史と伝統に育まれた京都の智恵をつなぎ、自然、人、社会とつながる人
- ◇積み重ねられた智恵を活用し、新しい価値を創り出して世界に発信する人

めざす教師像

- ・子どもの心に寄り添い、1人1人を大切にする教師
- ・子どもの良さを見出し、その成長とともに喜ぶ教師
- ・子どもとともに学びや生活を楽しむ教師
- ・他と協働し、自己成長と自校の繁栄を目指す教師



誠実に、一致した指導 + 対話で安心・成長できる学校



Well-being

～ 子どもの笑顔は 未来の希望 地域の宝 ～

～ 保護者の笑顔は 子どもの元気とやる気の源 ～

～ 教職員のゆとりと笑顔が 豊かな教育活動の原点 ～